

社会科学学習指導案

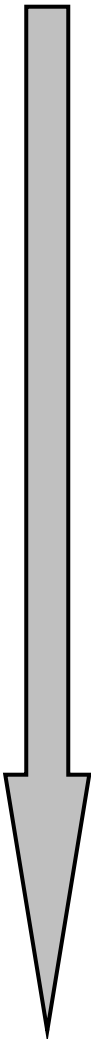
1. 対 象 中学校1年生
 2. 単 元 「フェアトレードは世界を救うのか（世界の諸地域）」（全10時間）

3. 単元の目標

- (1) フェアトレードを通し、世界の貧困問題や格差問題について自分なりの意見をもつことができる。
- (2) インターネットや諸資料を活用した調べ学習により、フェアトレードの意義について考察できる。
- (3) 仲間と意見を交わし、世界の諸地域の自立と共生について、考えを深めることができる。

4. 単元のとらえ方

<p><こんな生徒たちを・・・></p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の諸地域で学んだ知識を、実際の社会問題を考える手だてとするのに不慣れな生徒 ・仲間の意見を生かし、自分の意見と比較し、自分の考えを深めることが苦手な生徒 ・意見を伝えることや調べ学習に意欲的に取り組む生徒 	<p>抽出生： A・M</p> <p>社会科の授業に意欲的に取り組み、基礎的な知識も定着しつつある。しかし、それを社会問題の解決に活用することに不慣れである。</p>
--	---



<p><この単元は・・・></p> <p>本単元は地理的分野、世界の諸地域における特設単元であり、これまでに学んだ世界各国の暮らしや貧困問題を総括し、日本の今後の在り方について考察する。ここではフェアトレードについて取り上げる。日本ではまだ広く根付いていないが、フェアトレードについて既習の知識や、調べ学習により、自分なりの意見をもたせることで、実社会の問題解決につなげていけると考えた。また、フェアトレードについて考えていくことは、世界の諸地域のアフリカ地域などで学んだ貧困問題の解決に向けて一石を投じることができると考えている。世界の諸地域の学習のまとめとして位置づけながら、先進工業国としての責任や、発展途上国がもつ権利などを本単元を通して考察する。そして、今後の日本の諸地域の学習や、公民的分野を学ぶ意欲の向上につなげたいと考えた</p> <p><こんな手だてで・・・></p> <p>導入では、フェアトレード商品であるチョコレートを取り上げ、値段や味、成分に着目し、一般的なチョコレートとの違いについて考察する。生徒にとって身近なお菓子から、フェアトレードを学ぶきっかけをつくっていく。次に、ゲストティーチャーを呼び、フェアトレードの概要と利点をおさえる。フェアトレードには多くの利点がある中で、「なぜ日本での知名度が低いのか」と問い返し、欠点を考察する。利点・欠点をワークシートにまとめさせ【表現力】、観点ごとに教室に掲示をしていく。仲間のワークシートに目を向けることで、多様な考え方に触れることができるだろう。そしてフェアトレードの利点・欠点をふまえた上で、普及するための策をつくり、話し合いの時間を設ける。話し合いは根拠を明らかにすることを意識させることで、現実には則しながら、思考力・表現力を高めることができると考えた。【思考力・表現力】</p> <p>フェアトレードが抱える問題から、外国との関わりをどのようにもつべきかを考察し、世界の諸地域を学ぶ集大成として位置付けると共に、今後の日本の在り方について学ぶ意識を高めていきたい。</p>

<p><こんな生徒たちに・・・></p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習や、調べ学習を生かし、実生活の社会問題について考察することができる生徒 ・フェアトレードのもつ問題について、仲間とかかわり合うことで、思考力・表現力を高めることができる生徒 	<p>抽出生： A・M</p> <p>基礎的な知識を活用し、社会問題に対する自発の思いをもち、それを仲間と伝え合い、思考力や表現力を高め合うことができる。</p>
--	---

5. 単元構想「フェアトレードは世界を救うのか（世界の諸地域）」（全10時間）

生徒の活動	・手だて
<p>フェアトレードって何だ？①②</p> <p>①2つのチョコレート、何が違うのだろうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食べ比べても、味だけでは値段までは分からないな ・値段の高いのは、表紙がオシャレだからかな？ ・値段の高い方にあるマークはなんだろう？ <p>②フェアトレードについて、実際に活動している人の話を聞いてみよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フェアトレードのものを買うだけで発展途上国の助けになるんだ。 ・身近にもっとフェアトレードマークがないか、探してみよう。 <p>フェアトレードについて調べてみたい！③④</p> <p>③フェアトレードについてまとめてみよう【利点をまとめる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ハーツで聞いたように、発展途上国の人を助けることができる ○環境破壊や児童労働をさせずに、発展途上国の生活が豊かになるらしい ○発展途上国に技術を教えることで、安全な食べ物が手に入る。 <p>④なぜフェアトレードは広まっていないのかな？【問題点をまとめる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ✕給食にフェアトレードバナナを取り入れると、蒲郡みかんが使われなくなる ✕そもそも高いものは買われないうし、売っているところが少ない <p>フェアトレードは世界を救う方法になるのかな？⑤～⑧【本時】</p> <p>⑤どうすれば、フェアトレードの輪が広がっていくだろう？</p> <p>A「広げる方法としては、コンビニに置いてもらえるといいな、アピール内容として“安全な食べ物”ということを知ってもらえれば売れると思う」</p> <p>B「ポスターをつくるのはどうだろう？ アピールする内容としては、発展途上国を救えることを知ってもらいたいと思う」</p> <p>C「中学校ホームページにフェアトレードが環境に優しいこと載せよう」</p> <p>⑥座席表を見て、互いの意見に質問や意見を出してみよう</p> <p>B「Aさんの安全な食べ物というのわかるけど、発展途上国が救われるということを知ってもらいたいことが、フェアトレードにとって大切だと思う」</p> <p>A「ポスターやホームページに載せる情報は、具体的な数字があるといいなフェアトレードでどれくらいの人たちが助かっているか、調べられないかな？」</p> <p>⑦仲間にもらった意見や質問について、再度考えてみよう。</p> <p>⑧フェアトレードを広げるにはどうすべきだろう？【本時】</p> <p>A「コンビニにフェアトレード商品を置いて、Bさんのアイデアのように、一緒にポスターを貼らせてもらいたい。安全な食べ物とアピールすれば売れる」</p> <p>B「ポスターの内容は、発展途上国を救えることをアピールすべきだと思う。そういう気持ちをもってほしい」</p> <p>C「Bさんの意見もわかるけど、まずは売れないとしょうがない。みんなはどう思うのかな？」</p> <p>私たちにできことってなんだろう？⑨⑩</p> <p>⑨前回の話し合いの中で、同じような考えを持っていた人と私たちにできることをまとめてみよう。</p> <p>B「みんなの資料を集めて、ポスターに書く具体的な内容を決めよう。環境の他にも、安全な食べ物という意見が良かったな。分かりやすくまとめよう」</p> <p>⑩発展途上国への支援で“私たちができる”ことを、知ってもらおう</p> <p>A「コンビニなどにおいてもらえないか、働きかけてみよう」</p>	<p>・フェアトレードを身近なものとして捉えるため、フェアトレードのチョコレートを提示する。</p> <p>・フェアトレードの概要を捉えさせるために、愛知教育大学のサークル「ハーツ」をゲストティーチャーとして招く。</p> <p>・フェアトレードについて現実に則した議論をするために、利点と問題点を根拠をもってまとめさせる。</p> <p>・フェアトレードに関する思考を深めるために、普及させる方法と、アピールするべき点について考えさせる。</p> <p>・互いに考えを高め合うために、座席表を見て質問をポストイットに書き、仲間に伝える。</p> <p>・自分の考えを深め、多様な見方に触れるために、意見を交換しかわり合う。</p>

6. 本時の指導

(1) 目 標

- ・フェアトレードについて、自分の意見を根拠をもって発表することができる。
- ・仲間の意見を受け、世界の格差や貧困問題解決に向けた様々な方策を比較、検討し、考察することができる。

(2) 準 備 S : ワークシート『フェアトレードは世界を救うのか』、 資料集『フェアトレードについて知ろう!』

(3) 学習過程

生徒の活動	・手だて
<p>私が考える、フェアトレードを広げる方法は・・・</p> <p>A「私は、コンビニでフェアトレード商品 を売る方法を考えました。それに Bさんのポスターを作ることを組み合わせたいと思いました」</p> <p>C「ぼくは、西中のホームページに載せたい。その方が、たくさんの人が見てくれると思う」</p> <p>フェアトレード商品を手にとってもらうために、アピールすべきことは何だろう？</p> <p>・私たちも、何も知らない時は安い方を選んでいたな。色々な方法があるけれど、何をアピールすることが人の気持ちを変えるのかな？</p> <p>A「商品を買ってもらうには、きちんとした作り方をされているから、安全な食べ物、ということのアピールすべきだと思う」</p> <p>B「Aさんの言うこともわかるけど、フェアトレードが発展途上国を救うことになっている、と知ってもらうことが、次につながると思う」</p> <p>C「買ってもらわないとダメというAさんの気持ちもわかる。僕は、環境に関することが良いと思う。これは、先進国にとっても身近な問題だから」</p> <p>D「ポストイットに書いたけど、どれくらい環境に良いか分かりますか？」</p> <p>C「実際に、農業をやるのに水を8割も減らせた国があるようです」</p> <p>B「確かに、コンビニでは買ってもらうことが大切だから、安全さをアピールすることが大切かもしれないけど、Cさんの環境に関することも知ってもらいたい。それぞれのアピールポイントを、それぞれの方法で活かせないかな？」</p> <p>たくさんのアイデアの中で、私が印象に残ったのは・・・</p> <p>・私が印象に残ったのはBさんの環境のことで、水が80%も減ったことがすごいと思った。具体的な数字があると分かりやすい。</p> <p>今日の授業の振り返りを書こう。</p> <p>・フェアトレードの良い部分はたくさんあったけど、みんなに動いてもらうのは難しいことが分かった。まずは私たちの意識が変わらないといけないと思った。</p>	<p>・意見交流が根拠あるものとなるように、これまでの学習内容をまとめた意見発表を行う。</p> <p>・フェアトレードを拡大する課題を認識させるために、単元の初めに行った『どっちのチョコレートを買う?』の資料を再度、提示する。</p> <p>・フェアトレードに対する考察を深めるために、これまでの学習内容を活用し、意見を交流させる。</p> <p>・思考を整理し、意見交流が円滑に行われるように、キーワードを取り上げ、色分けをして板書をする。</p> <p>・お互いの意見を認め合い、意欲を向上させるために、印象に残った意見を発表させる。</p> <p>・実際に自分たちができることを探すために、これまでの学習を振り返り、まとめる。</p>

(4) 評価

- ・インターネットや諸資料から、フェアトレードの現状をとらえることができたか。(ワークシートより)
- ・フェアトレードの問題から、世界の貧困問題について考察することができたか。(授業ノート、授業内での発言などにより)